H30.1.31
゜・*:.。..。.:*・゜゜・*:.。..。.:*・゜＊　Andante　＊*・゜゜・*:.。..。.:*・゜・*:.。..　Vol.115

～北海道の自殺対策について～

Hokkaido Government
発行：北海道地域自殺対策推進センター
（北海道立精神保健福祉センター内）

****

※『Andante：アンダンテ』とは
「ゆっくりと歩くくらいの速さで」という意味の音楽用語です。皆さんは最近、ゆっくりと歩いてみたことはありますか？ゆっくりと自分にとって適度なスピードで歩いているとき、私達の視野はいつもよりぐっと広がり、忙しく過ごす中では見過ごしがちなものに気が付くことがあります。月に一度「Andante」が届くたびに、皆さんがふっと一息つき、少しの時間だけでもゆっくり歩くことを思い出していただけたらと考えています。

－　目　次　－

【１】　北海道における自殺の現状
◇　平成 30 年 12 月末の自殺者数（速報値）[警察庁発表]
◇　平成 30 年の年間自殺者数（速報値）[警察庁発表]
【２】　自殺について知ろう
◇　役に立つ日本の自殺統計
【３】　お知らせ
◇　こころの電話相談
◇　HP 及び携帯 HP をご覧ください
【４】　編集後記

【１】北海道における自殺の現状　・・・

平成 30 年 12 月の自殺者数は、前月比では、北海道において増加、全国・全国男性・全国女性において減少でした。都道府県別では、自殺者数が増加したのは 21、減少したのは 24、変化なしは 2 でした。

2.　平成 30 年 12 月末と平成 29 年 12 月末の月別自殺者数の比較　(単位：人)

－－－

も減少しました。

３．平成 30 年と平成 29 年の全国における月別自殺者数　　（単位：人）

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
H30(速報値)	1,634	1,591	1,989	1,811	1,845	1,722
H29(確定値)	1,815	1,646	1,915	1,940	2,024	1,869
前　年　比	-181	- 55	+ 74	- 129	- 179	- 147

	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
H30(速報値)	1,709	1,698	1,688	1,742	1,601	1,568
H29(確定値)	1,837	1,852	1,821	1,642	1,565	1,395
前　年　比	- 128	- 154	- 133	+100	+36	+ 173

月別にみると、平成 30 年の全国で自殺者数が最も多かったのは 3 月の 1,989 人、最も少なかった 12 月の 1,568 人でした。
また、前年よりも月別自殺者数が増えたのは 3 月、10 月～12 月で、他の月は前年よりも減少しました。

【２】自殺について知ろう・・・

3　事務手続き上（訂正報告）の差異

厚生労働省「人口動態統計」：自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは自殺以外で処理しており、死亡診断書等について作成者から自殺の旨訂正報告がない場合は、自殺に計上せず

警察庁「自殺統計」：捜査等により、自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上

（注1　例えば、東京の在住の方が北海道内で自殺死体として発見された場合、厚生労働省「人口動態」では、亡くなったと思われる時間かつ東京での自殺として計上されますが、警察庁「自殺統計」では、死体の発見時点かつ北海道での自殺として計上されます。

これら違いがあるため、基本的に厚生労働省「人口動態統計」と警察庁「自殺統計」は別々のものとして扱い、足したり引いたりなど数字を混ぜて使用することはできません。

情報が公開されるタイミングにも違いがあり、警察庁「自殺統計」は翌月に月ごとの自殺者数が公開されますが、厚生労働省「人口動態統計」は数か月遅れがあります。そのため、直近のデータを見る際は警察庁「自殺統計」、長期時系列を見る際には厚生労働省「人口動態統計」を用いると行った使い分けがされます。

最後に、Andante でもよく参考文献として挙げている「地域における自殺の基礎資料」についてご紹介します。当資料は厚生労働省自殺対策のホームページ（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000140901.html）にて公開されており、警察庁「自殺統計」を基にした資料です。ただし、警察庁「自殺統計」の特徴として「発見地を基に自殺死体発見時点（正確には認知）で計上」と上記しましたが、この資料に限っては、発見日・発見地集計だけではなく、自殺日・住居地、自殺日・発見地、発見日・住居地の集計も掲載されています。そして、一月ごとに更新される暫定値集計と年に 1 度更新される確定値の資料があります。内容は、都道府県別・市町村別自殺者数、男女別、同居人の有無別、職業別、原因・動機別、年齢階級別、曜日別、時間帯別、自殺手段別、自殺場所別、自殺未遂歴の有無別となっています。平成 19 年以降の新しいもののみではありますが、非常に細かなデータとなっておりますので、是非ご活用ください。

参考文献

厚生労働省、『平成 30 年版自殺対策白書』、2018

厚生労働省、「地域における自殺の基礎資料」、https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000140901.html

【３】お知らせ・・・

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇　HP・携帯版 HP をご覧ください
北海道地域自殺対策推進センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。
パソコン HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。
携帯 HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm

【４】編集後記・・・